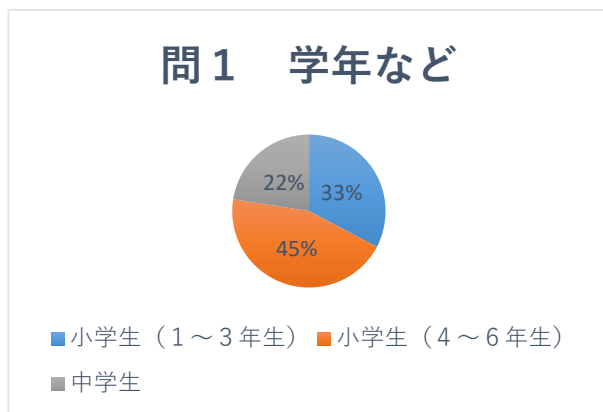


「（仮称）北部地区公園整備の計画に関する近隣小中学生及び
保護者アンケート」調査結果について

アンケート調査の名称	（仮称）北部地区公園整備の計画に関するアンケート
調査の目的	市内全域の6歳以上の年齢層を対象にアンケート調査を実施したところ、若年層の回答が少ない結果であったことから、（仮称）北部地区公園の近隣にある小中学生及び保護者を対象に公園の利用に関する調査を行い、若年層の市民の意向を把握し整備計画の参考にするため調査を実施した。
調査の方法	各学校を経由し、二次元コードを活用したアンケートフォームで回答を回収した。
調査対象者	計画している公園が地区公園であることから、その誘致距離1キロメートルを考慮し、近隣の依知小学校、北小学校及び上依知小学校の児童、藤塚中学校の生徒、その保護者を対象とした。
実施期間	令和6年2月13日～2月19日
回答者数と回答率	回答数は児童及び生徒数約1,460人に対して883人の回答を得ており、回答率は約60%であった。 保護者については、275人の回答を得ており、児童及び生徒数に対する割合としては、回答率は約19%であった。
担当課	公園緑地課
結果公開日	令和6年3月18日
調査項目	問1）学年など（小中学生のみの設問） 問2）利用予定（平日利用、休日利用） 問3）利用目的 問4）希望する施設
結果調査の概要	別添のとおり

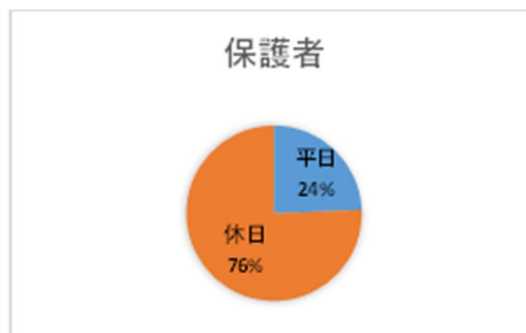
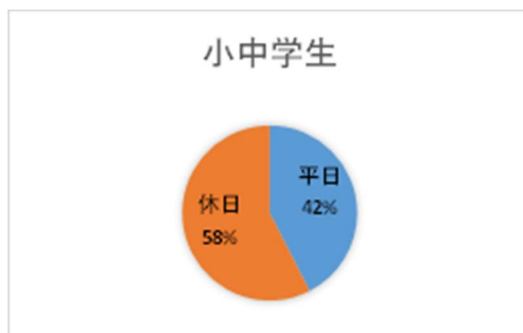
(1) アンケート結果（市内全域）

① 問1 学年など。（小中学生のみの設問）



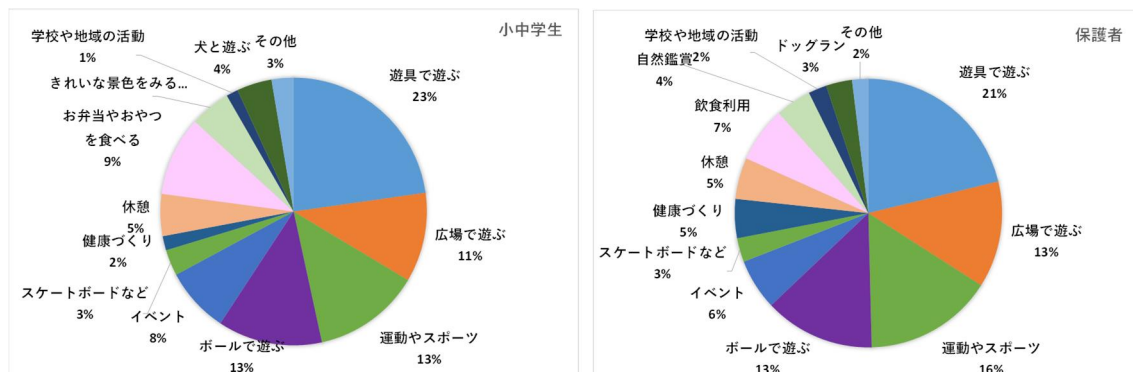
② 問2 利用する曜日

小中学生及び保護者ともに休日が多い。



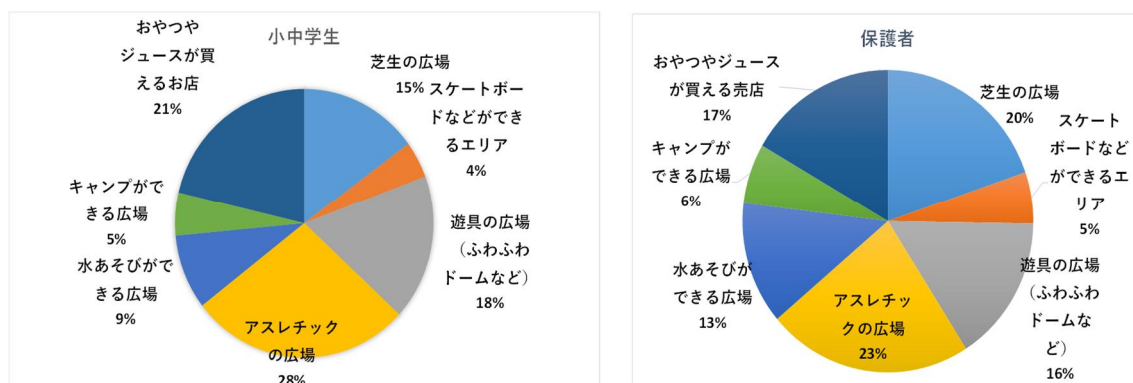
③ 問3 公園に対する希望

遊ぶ要素が過半数を占めている。動的な要素が多い。



④ 問4 利用目的

アスレチックの広場、遊具の広場、水あそびができる広場が過半数を占めており、動的な施設の希望が多い。



(2) まとめ

対象を小中学生と保護者にしたが、どちらの回答も大きく異なることはなく、結果としては、アスレチックの広場や遊具の広場等、動的な施設が約 60%であり、芝生の広場や売店のような静的な施設は約 40%であった。

令和5年 10 月に実施した市民向けアンケートの中から、「利用目的」「あったらいいなと思う施設」に設問を絞り、小中学生向けに選択肢を変更した経緯はあるが、主なアンケート結果としては、市民向けアンケート調査結果では静的と動的の施設の希望が半々であったが、小中学生と保護者向けの結果では動的な施設を希望する回答がやや多い結果となった。

御理解、御協力いただき、誠にありがとうございました。